

チャリティーダンスパーティー 優雅に！情熱的に！！



▲軽やかなステップ

十二月八日、金武町立中央公民館大ホールで、平成十九年度金武町チャリティーダンスパーティー（主催・チャリティーダンスパーティー実行委員会）が行われました。これは、楽しみを分かち合う中で福祉への理解と協力の輪を広げ、収益を社会福祉に役立てることを目的に開催されています。今回は、町内外から、約二五〇名のダンス愛好者が一同に集い、ダン

スを通してチャリティー活動に参加しました。



▲おもしろいダンスを楽しんだ

スを通してチャリティー活動に参加しました。タンゴやワルツなどの音楽が流れると、参加者は思い思いのペアを組み、軽快なステップをまきざいでいました。また、生歌や生演奏も行われ、ノリのいい音楽に参加者は思わず体が動き出すといった様子でダンスを楽しんでいました。



▲生演奏も行われた



▲輪になってダンス



▲寄附金贈呈のようす

編集後記

皆様、新年あけましておめでとうございます。昨年中は、方々で大変お世話になりました。今年も色々なところに足を運び、読んでいて楽しめるような、素敵な広報誌がつくれますよう、日々、励んで参りますのでどうぞよろしくお願ひします。

しかし、一年はあっという間に過ぎますね。子どもの頃は途方もなく長い時間を感じましたが、今では、「あれ、もう？」と感じてしまいます。年齢を重ねるとさらに時間の流れが速く感じると聞きます。一日一日を大事に過ごしていかなければいけませんね。

一年の計は元日にあり、と申しますが、しっかりとした目標を持ち、なおかつ臨機応変に対応できる柔軟性を持ちながら、この一年間を過ごしていきたいと思ひます。そして何よりも笑って過ごせる一年となればいいなと思ひます。

皆様にとりましても、新年が、健康で心穏やかに過ごせる、素晴らしい一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

それでは皆様。張り切って新年会です！



No.466
平成20年(2008年)
1月号

広報 **金武**

人口のうごき

総人口 11,028人(12)
男 5,443人(11)
女 5,585人(1)
世帯数 4,719戸

(各区別人口)平成19年11月末日現在
金武 4,778人(16) 転入 43人
並里 2,697人(-6) 転出 36人
中川 934人(-1) 出生 9人
伊芸 918人(2) 死亡 4人
屋嘉 1,701人(1) 結婚 7件
離婚 1件
()内は増減を表す



▲器楽合奏のようす



金武町文化協会 古典芸能部会発表会

関連記事3頁

満員御礼！心ゆくまで古典芸能を堪能

▶子ども達も古典芸能を継承



十一月二十三日、金武町立中央公民館大ホールで、第十回金武町古典芸能部会発表会（主催…金武町古典芸能部会発表会実行委員会）が行われました。

町内の各研究所・道場が、三線、琴、舞踊、太鼓などで日頃の練習の成果を披露しました。会場は席に座りきれず、立ち見も出るほど

▶舞踊「太鼓ばやし」のようす



の満員で、美しい音色や力強い舞踊や太鼓に盛大な拍手を送っていました。

古典芸能部会の吉野久一会長は「今日の発表会を契機にさらに切磋琢磨し、芸能文化の継承・発展と観客を魅了する舞台を目指して、会員一同、日々、努力して参ります」と挨拶しました。

銅線窃盗事件が解決！

石川署から感謝状

11月22日、多発する電照菊畑銅線窃盗事件の解決に貢献したとして、町内在住で沖縄北部花卉園芸組合の組合員に、石川署長より感謝状が贈られました。

昨年未から町内の電照菊畑では、電照用銅線の窃盗が相次いで発生していました。被害農家は甚大な被害を被り、農家にとって死活問題になっていました。

同組合員は、8月28日夜間、町内において不審な車輛を発見するや直ちに警察に通報し、被疑者検挙に結びつけ、事件解決に大きく貢献しました。

吉田 三津子さん

が県文化協会奨励賞

11月28日、玉城流冠千会吉田三津子琉舞道場の吉田三津子さんが、地域における伝統文化および芸術文化の振興発展に大きく貢献したとして、沖縄県文化協会より奨励賞を受賞しました。

吉田さんは、町内で若い世代を積極的に指導し、町内で行われる芸能祭等の行事に生徒を多数出演させるなど、金武町の文化発展のため、精力的な活動を行っています。

吉田さんの今後の活躍が期待されます。



▲役場を表敬訪問した吉田三津子さん（写真右から2番目）

二〇〇八年（平成二〇年）年頭のあいさつ



金武町長 儀 武 剛



新年あけましておめでとうございます

町民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げ、謹んで年頭のあいさつを申し上げます。

旧年中は、町政全般にわたり温かいご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年も、町民の皆様とともに町づくりに努めていける喜びを感じており、世代を超え、町民の知恵と経験を活かし希望もてる町政の実現に向けて決意を新たにしているところであります。

さて、昨年を振り返りますと、将来を担う若者の底力を感じた年でありました。

国頭地区中体連において、金武中学校女子バレーボール部が十六年ぶりに優勝を飾り、男子バレーボール部においても準優勝という快挙を成し遂げました。また、軟式少年野球チームの金武ジュニア・スターズが沖縄県学童軟式野球大会において三位となり、沖縄県代表として九州選抜大会に出場するなど、子供達の秘める無限の可能性は、町民に大きな期待と希望を与えてくれました。

これらの子供達の活躍の陰には、保護者をはじめ学校の先生方やPTAなど、多くの方々の支援があったからこそであり、心から感謝と敬意を表する次第であります。

一方、町政の動きとしては、昨年四月から副町長を二名配置し、また、町内各種団体等との意見交換の場として、ユンタクルームと称した懇談室を設置することにより、町民の意見が町政運営に反映されるような体制を整えました。これからもより多くの方々がユンタクルームを活用し、町づくりに対してご意見くださいますようお願い致します。

さて、金武町ではさまざまな事業を展開してまいりましたが、特に林業の振興及び雇用創出の対策として取り組んできました特産林産物ぶなしめじの生産出荷施設が完成し、県民の皆様は低コストで高品質な食材提供が可能となり、金武町の新たな特産品が誕生しました。また、徳首川河口付近に建設中のネイチャーみらい館の一部が供用開始され、田園風景やマングローブ林が広がる中で自然体験学習等の拠点として活用し、県内外から誘客を図ることにより、地域の活性化につなげてまいります。

基地問題に関しては、ギンバル訓練場の返還条件を受け入れ、跡地利用計画の推進を図っていくことを決断しました。ギンバル訓練場跡地には、健康と癒しを目的として、先端医療施設、総合的リハビリ施設、スポーツ関連施設などを計画しており、健康増進や県内外からの誘客を活かした雇用の創出につなげることににより、若者が町に定着し活気に満ち溢れるよう取り組んでいきたいと思ひます。

今年は、産業振興や雇用対策はもとより、町民の健康管理を支援するすこやかライフサポート事業や並里・金武地区における農業集落排水の整備事業など、保健福祉の充実、生活環境の整備等を図り、「心豊かな明るい健康文化のまち」をめざして、鋭意努力してまいります。

今年三月には、金武町伊佐区において「地球環境スポーツビーチサッカーフェスティバル」の全国大会が開催されます。県内外から多くの選手、そして観客の方々が来町されることと思ひます。町全体で盛り上げて、地域活性化につなげ、素晴らしい大会にしていきたいと考えております。

今年は子年であります。鼠は千支の始めであり、「子孫繁栄」の象徴と言われております。未来を担う子供達そしてそれを見守るご家族のご繁栄のためにも、職員ともども初心に返り、気を引き締めて町政運営に邁進していく所存でありますので、町民皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

終わりに、町民皆様のますますのご健勝とご多幸をお祈りし、実りある一年となりますよう祈願いたしまして、年頭のあいさつといたします。

平成二〇年 元旦

三十五期生が

金武中にテントを寄贈

十二月十四日、金武中学校三十五期生（昭和四十二年生まれ）の皆さんが、金武中学校にテントを寄贈しました。三十五期生会会長の仲間幹男さんは、「卒業から二十五年を迎え、去った八月に同窓会を開いた祭に、ヤンチャだった学生時代のお詫びと御礼の意味で、

母校へテント（二張り）の寄贈することを決めました。学校行事などに広く役立ててください」とコメントを寄せました。

テントを受け取った、岸本敏孝校長は「母校を想う気持ちに感謝します。志を生徒に伝え、行事等で大事に活用させてもらいたいと思います。本当にありがとうございました」と感謝の言葉を述べました。



▲校章が入った立派なテント



▲岸本校長と35期生のみなさん

KINアクティブミュージックフェスタ・カラオケのど自慢決勝大会



▲安富商工会長と優勝した當間ちかのさん



▲決勝に進出したみなさん

十一月二十四日、アクティブパークで、KINアクティブミュージックフェスタ・カラオケのど自慢決勝大会（主催…金武町・金武町商工会）が行われました。これは、金武町の活性化、音楽の街の復活を目的に、これまで六回にわたって予選大会が行われ、予選通過者十七組が決勝大会に参加し、自慢の歌声を競いました。

當間ちかのさんが、美しい歌声を披露して優勝しました。當間さんは、涙を滲ませながら、安富勝金武町商工会会長より、トロフィーを受け取っていました。また、準優勝には金武勉さん、近田いづみさんが、特別賞には、吉田革さん・前田豊宏さんペア、島袋秀雄さん、崎浜唯さんが、それぞれ選ばれています。

なお、優勝の當間ちかのさんは、副賞としてプロによる作詞・作曲でCDを作成することになっています。

エネルギーコミュニケーター授業

嘉芸小学校

11月22日、嘉芸小学校で、授業で教わった「電気のはたらき」のまとめとして、熊本県崇城大学工学部の逸見次郎教授を招き、エネルギーコミュニケーター授業が行われました。

授業では、電気がなければ生活できなくなった暮らしや、環境問題等の現状を説明した後、太陽光を活用するソーラーエネルギーを紹介しました。

光を利用した様々な実験や、ソーラーエネルギーを利用して動くおもちゃも紹介され、児童からは、時折、驚きや歓声も聞こえてきました。

その後、実際にソーラーエネルギーを利用した車のおもちゃを造り、完成後は太陽の下で嬉しそうに走らせていました。

太陽の下に出て実験 ▼ 熱心に組み立てるようす



金武ジュニアスターズが3連覇!

北部南地区

12月1日、第44回沖縄県学童軟式野球大会（北部支部南ブロック予選大会）が、恩納村立赤間運動公園で行われ、金武ジュニアスターズが見事優勝に輝きました。

順当に勝ち上がってきた金武ジュニアスターズは、決勝戦で山田ジュニアクラブと対戦し、接戦の末、北部南地区を制し、3連覇を果たしました。

また、優勝の金武ジュニアスターズは、22日から糸満市で行われる県大会に出場しています。



▲3連覇を果たした金武ジュニアスターズの選手達

平成19年度

3ON3バスケットボール大会

3ON3バスケットボール大会結果

小学校女子 5・6年生の部	オッパッピーチーム
小学校男子 4年生の部	MAXシュート
小学校男子 5・6年生の部	雄ビィッグキッズ
中学生・高校生・ 一般の部	ナカムラさん



▼熱戦が繰り広げられた

十二月二日、金武町立体育館で、3ON3バスケットボール大会（主催…金武町教育委員会）が行われました。これは、町内の青少年が幅広くスポーツを経験することで、生涯スポーツに親しむとともに、各年齢間の交流を通してスポーツ人口の拡大と青少年の健全育成を目的に開催されるもので、今回は、小学四・五・六年生の部、中学生の部、一般の部に分かれて行われました。競技は3対3の団体戦形式で行われ、選手達はコートの中を所狭しと動き回り、熱戦を繰り広げていました。

金武町商工会クリスマスツリー点灯式

▶点灯されたクリスマスツリー



12月9日、アクティブパークで、クリスマスツリー点灯式が行われました。クリスマスツリーは、金武町商工会青年部が用意したもので、イルミネーションによる町並みのイメージアップを図るために毎年継続実施されています。点灯式では、安富勝金武町商工会会長、伊藝達博副町長、池原均産業振興課長の手によってクリスマスツリーが点灯され、色鮮やかな光に彩られたツリーは、クリスマスムードを盛り上げていました。

海外移住者子弟等研修閉講式・激励会

十一月二十日、金武町中央公民館大ホールで、平成十九年度海外移住者子弟等研修生受入事業閉講式・激励会が行われました。

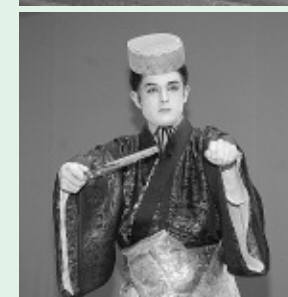
今年度は、仲田タミミユキさん（ブラジル連邦共和国）、レンヒフォ仲間ファンマヌエルさん（ペルー共和国）、与那城ノエミ直子さん（アルゼンチン共和国）の三名の研修生が、約三ヶ月にわたる研修を無事に修了しました。

研修生の親族などたくさんの方々が見守る中で行われた閉講式では、儀武町長から修了証書が授与されたあと、研修生が、来沖当初よりも格

段にうまくなった日本語であいさつし、研修期間中の思い出や、お世話になった方々への感謝を述べました。激励会では、研修生による琉球古典舞踊や太鼓、空手などが披露され、三ヶ月の研修の成果を発表しました。琉装に身を包んだ三人はウチナンチュそのものでした。その後の懇談では、親族や先生方、研修中に親しくなった方々と食事を楽しんだり、記念撮影をするなどして、別れを惜しんでいました。三人の研修生は、たくさんの方に見送られながら十一月下旬、帰国の途につきました。



◀レンヒフォ 仲間ファンマヌエル



与那城ノエミ直子 ▲ 仲田タミミユキ

ぬちぐすいフェスタ★まーさむんフェア



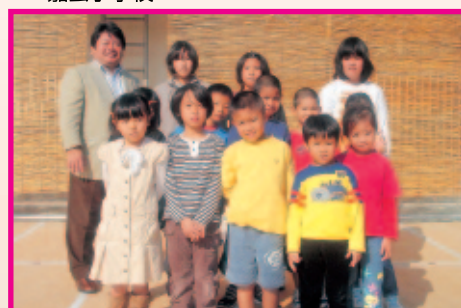
▲ 囲碁大会のようす **囲碁大会**



▲ 金武小学校 **虫歯ゼロ**



▲ 嘉芸小学校



▲ 中川小学校



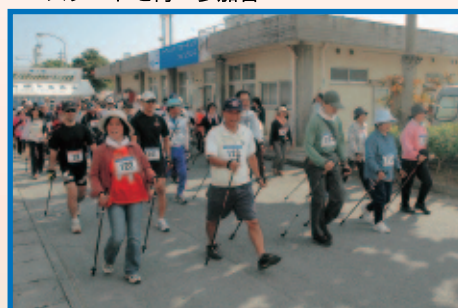
▲ 金武中学校



▲ 大きなマグロを手際よく解体 **マグロ解体ショー**



▲ スタートを待つ参加者 **ハルディックウォーキング**



▲ 目標タイム目指していざ出発!!



▲ 8020達成者のみなさん **8020達成者**



▲ 無料体験のようす **あこやがライフサポート**



▲ ムシ歯ゼロを目指して!! **歯科健診**



▲ 国保優良世帯のみなさん **国優良世帯**

十二月九日、金武町立中央公民館・町営グラウンドで、ぬちぐすいフェスタ・まーさむんフェア（共催：金武町健康福祉まつり実行委員会・金武町教育委員会・金武町立中央公民館・産業振興課）が開催され、町内外からつめかけた多くの方で賑わいを見せました。

ぬちぐすいフェスタでは、ハロニョ運動（ハロ歳で二〇本の歯）達成者、虫歯ゼロ児童生徒、国保優良世帯への表彰や、歯科検診、すこやかライフサポートサービスの無料体験等が行われました。また、消費カロリーの大きいウォーキングを広めようと、第一回ノルディックウォーキング大会（トリム方式）も行われました。四km・七kmに分かれて行われた大会には、たくさんの方が参加し、心地よい汗を流していました。

まーさむんフェアでは、田芋やぶなしめじ等の金武産品をはじめ、アグーや琉球紅茶等の試食コーナーや、田芋、花卉、野菜等の特産品展示・即売コーナーが設けられました。体験コーナーでは、生け花体験、黒糖作り体験が行われました。マグロ解体ショーでは、大きなマグロがみるうちに切り分けられ、観客はその迫力に見入っていました。切り分けられたマグロは試食や、じゃんけんの勝者に振る舞われました。また、めずらしいニワトリを集めた「世界のニワトリ展」や、草花の苗の無料配布も行われました。

同時開催された中央公民館まつりでは、公民館内で公民館サークルの展示や、盆栽の植替・剪定教室、ランの植替・栽培教室、囲碁大会等が行われた他、特設ステージでサークルの舞台発表が行われ、日頃の練習の成果を披露しました。まつりのトリは、地元・金武町の「おやじバンド」が飾り、アンコールが出るなど、まつりは盛り上がりの中幕を閉じました。



▲ 陶芸で楽しんだ **盆栽・陶芸教室**



▲ 食い入るように耳を傾ける受講者



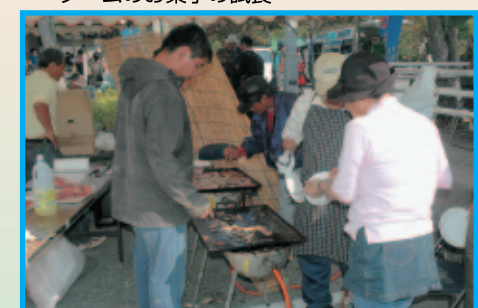
▲ めずらしいニワトリが集められた **世界のニワトリ**



▲ 多くの人でにぎわった **会場**



▲ タームのお菓子の試食



▲ アグーの試食



▲ 身身体操のようす **特設ステージ**



▲ まつりを盛り上げたおやじバンド

平成20年度 厚生労働行政モニターの募集案内

厚生労働省では、福祉、医療、年金、働く環境の整備及び職業の安定など、国民生活に密着している厚生労働行政について、広く一般国民の皆様からご意見などを寄せていただきたく、厚生労働行政モニターを募集いたします。

募集人員は504人、依頼期間は平成20年4月1日から平成21年3月31日までの1年間を予定しています。

また、厚生労働行政モニターとしての仕事の内容及び応募資格は、次のとおりです。

【主な仕事の内容】

- ・厚生労働省が担当する政策（テーマは自由）についての具体的なご意見やご要望などの報告（随時報告）
- ・厚生労働省からお示する行政課題についてのご意見やご提言などの報告（実施は不定期）
- ・厚生労働省から依頼するアンケート調査への回答（実施は不定期）

【応募資格】

厚生労働行政に関心を持つ20歳（平成20年4月1日現在）以上の日本国民（ただし、国会議員及び地方公共団体の議会の議員、常勤の国家公務員及び地方公務員並びに過去3年間に厚生労働行政モニターを経験した方を除く）

【謝礼金】

報告書1件（800字程度）につき2,000円（予定）
＊随時報告は1人当たり12,000円（予定）を限度

【応募方法】

記載事項を記入の上、次の方法のいずれかでご応募ください。

- ① はがきで応募する場合
〒100-8916（住所記入不要）
厚生労働省大臣官房総務課広報室
厚生労働行政モニター担当 行

② FAXで応募する場合

FAX番号 03-3595-2394
厚生労働行政モニター担当 あて

③ Eメールで応募する場合

メールアドレス monitabosyu@mhlw.go.jp

【記載事項】

- ① 氏名（ふりがな）、性別、生年月日、年齢、住所（郵便番号）、電話番号
- ② 職種（従業上の地位）区分、具体的職種（「職種（従業上の地位）区分と具体的職種表」参照）
（例）販売・サービス・労務職（販売員）
- ③ 勤務先の名称、役職名、電話番号（学生は学校、学部名）
- ④ 各種モニター経験の有無（過去3年以内）
（例）平成〇年 〇〇モニター
- ⑤ 厚生労働行政モニターを知ったきっかけ（具体的に）
（例）〇〇ホームページ
- ⑥ 厚生労働行政モニター応募の抱負（100字程度）

【募集期間・結果のお知らせ】

- ・募集期間は、平成20年1月7日（月）から1月18日（金）（当日消印有効）まで
 - ・選考結果は、平成20年3月中旬頃までに厚生労働行政モニターとさせていただく方に直接お知らせします。
- なお、それ以外の方にはお知らせしませんので、あらかじめご了承ください。

【お問い合わせ先】

厚生労働省大臣官房総務課広報室
（電話）03-5253-1111
（内線）7142

平成20年度 職業訓練生募集

■ 募集科名／訓練期間

科 名	期 間
電 管 施 行 科	2 年
自 動 車 整 備 科	2 年
建 設 機 械 整 備 科	1 年
メ デ ィ ア ・ ア ー ト 科	1 年
情 報 シ ス テ ム 科	1 年
造 園 科	1 年
製 図 科（身障者コース）	1 年
O A 事 務 科	6 ヶ月
販売実務科（知的障害者コース）	6 ヶ月

■ 募集期間

平成20年2月1日（金）～2月15日（金）

■ 授業料

無 料（但しテキスト代、検定代、教材等は自己負担）

■ お問い合わせ

沖縄県立具志川職業能力開発校 TEL 098-973-6680
※ 詳しくはお問い合わせください



危険物取扱者試験

＊試験日時

平成20年3月9日（日） 午前10時開始

＊試験の種類

甲種、乙種（第1～6類）、丙種

＊試験会場

- 南部農林高等学校 ● 沖縄国際大学
- 北部農林高等学校 ● 宮古工業高等学校
- 八重山商工高等学校

＊受験願書受付期間

平成20年1月25日（金）～2月1日（金）

＊受験案内書配布先

各消防本部、宮古支庁総務観光振興課、
消防試験研究センター

＊受験受付方法

受験願書を消防試験研究センターへ郵送又は直接窓口へ持参

☆お問い合わせ先

（財）消防試験研究センター沖縄県支部
〒900-0025 那覇市壺川3-2-6 壺川ビル2階
TEL 098-855-7101

ホームページ：http://www.shoubo-shiken.or.jp

町に担い手農家 支援窓口を設置



▲ 役場産業振興課内に設置

このたび、金武町役場産業振興課内に、金武町担い手育成総合支援協議会ワンストップ支援窓口が設置されました。

同窓口では、産業振興課、農業委員会、農協、北部農林水産振興センター、農業改良普及課等の各農業団体が情報の一元化を図り、新たに認定農業者を目指す者が、経営状況に応じたきめ細かな農業経営改善計画等の相談を受けることができます。

また、栽培技術及び飼養管理情報、病害虫情報、先進地情報等を、速やかに提供するなど、担い手農家を集中的に支援する窓口となっています。

12月16日、金武町社会福祉協議会と青年会のメンバーが、町内の一人暮らし高齢者および身障者の方々の自宅で、清掃ボランティア活動を行いました。

これは、町内にお住まいの一人暮らし高齢者および障害のある方々が、きれいな自宅で新しい年を迎えることができるようにすることを目的に行われるもので、今回は、青年会の協力を得て行われました。

各区に分かれて行われた清掃作業では、庭の草刈りや木の枝の選定作業、粗大ゴミの回収作業等が行われました。



▲ 清掃のようす

町社協、町青協がボランティア清掃

アフリカマイマイのまん延防止にご協力ください



【お問い合わせ先】 農林水産省

那覇植物物疫事務所 TEL (098)868-1679 <http://www.pps.go.jp>



アフリカマイマイは法律により未発生地域への移動が禁止されています。

アフリカマイマイは野菜類を始め多くの植物を加害するため、苗木や観葉植物を県外（奄美以南を除く）へ移動する際には、卵を含めてアフリカマイマイの付着がないことをご確認ください。

ご 寄 附



与那城ツルエ様（金武町字金武5793番地）から育英資金の運用にお役立てくださいと金一封の寄付をいただきました。
誠にありがとうございました。



平成20年度 町立保育所入所児童募集について



平成20年度町立保育所への入所児童を下記のとおり募集いたします。

1. 募集対象児童

生後6ヶ月から小学校就学前までの家庭保育に欠ける児童



2. 申込期間

平成20年1月15日(火)～
平成20年1月25日(金)まで(土・日・祝日を除く)
※期間以降の申込は待機(空き待ち)となります
のでご了承ください。

- ③ 源泉徴収票(平成19年分)
確定申告書の写し(平成20年に手続分)
- ④ 健康診断書(新規申込児童)
- ⑤ 同意書
- ⑥ 保育に欠けることを証明する資料
 - イ) 雇用証明
 - ロ) 自営業証明
 - ハ) 農林漁業等証明
 - ニ) その他(介護証明等)

3. 申込時に提出する書類等

申込書に次の書類を添付してください。

- ① 住民票謄本
- ② 平成19年度の市町村民税課税証明書・
納税証明書

以上の資料を揃えて提出してください。1つでも欠けた場合は受付できません。

※お問い合わせ

保健福祉課 児童福祉係 NTT 968-3559
有線 8-3559

平成20年度 町県民税・国民健康保険税申告日程

今年も下記の日程で申告受付・申告相談を行います。

行政区	日 程	申告受付場所
中 川 区	平成20年2月12日(火)	中川公民館(図書室)
伊 芸 区	平成20年2月13日(水)	伊芸公民館(体育館)
屋 嘉 区	平成20年2月14日(木)～15日(金)	屋嘉公民館(図書室)
並 里 区	平成20年2月19日(火)～21日(木)	金武町役場(大ホール)
新開地・浜田	平成20年2月26日(火)～28日(木)	
金 武 区	平成20年3月4日(火)～6日(木)	
所得税確定申告・還付申告	平成20年3月11日(火)～17日(月)	

受付時間は午前9時30分から午後4時30分です。

●下記のものをお持ちになり申告にお越しください。

- ① 申告書(申告書が届いていない方は会場で申し出てください。)
- ② 印鑑
- ③ 所得を確認できるもの(源泉徴収票、軍用地の明細書)
- ④ 社会保険の支払を確認できるもの
- ⑤ 生命保険、損害保険【長期】、地震保険の控除証明書
- ⑥ その他(医療費の控除を受ける方は病院の領収書等)

☆ 平成11年から平成18年末までに入居し、所得税の住宅ローン控除を受けている方で税源移譲により、所得税から控除しきれなかった額がある場合、住民税(所得割)から控除できます。
なお、住民税の住宅ローン控除の適用を受けるためには、毎年「住宅借入金等特別税額控除申告書」の申告が必要です。

●今年度も申告受付をパソコンにより行います。

●申告がスムーズに行えるよう昨年と同様に営業所得のある方の「経費計算」、医療費控除を受ける方の「医療費計算」は、申告者自身でお願いしますので、あらかじめ計算をしてお越しください。
なお、所得税の確定申告、還付申告(名護税務署への申告)の仮収受も例年のようにおこないます。

申告をしないと

- ① 所得証明書の発行ができません。
- ② 国民健康保険の各種制度が受けられません。
- ③ 国民年金の免除申請ができません。
- ④ 各種制度の適用が受けられません。
といったことが生じますので、必ず申告をしてください。

※誤った申告をした場合、調査課税により不利になることがあります。



戦没者等のご遺族の皆様へ

～第8回特別弔慰金の請求期限が迫っています～

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の請求はお済ですか？

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の請求期限は **平成20年3月31日まで** です。
この期限を過ぎますと、法律の規定により、特別弔慰金を受ける権利が消滅します。

【対象者】

戦没者等の死亡当時のご遺族で、平成17年4月1日において、公務扶助料、遺族年金等を受ける方がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に特別弔慰金が支給されます。

1. 弔慰金の受給権者
2. 戦没者等の子
3. ①父母 ②孫 ③祖父母 ④兄弟姉妹
(戦没者等と生計関係を有していなかった方等は除きます)
4. 前期3以外の①父母 ②孫 ③祖父母 ④兄弟姉妹
5. 上記1から4以外の三親等内の親族
(戦没者等の死亡当時まで引き続き1年以上生計関係を有していた方に限ります)

※公務扶助料、遺族年金等を受給していた方が、今回の基準日である平成17年4月1日以降に亡くなられた場合は、今回の第8回特別弔慰金の対象にはなりません。

【給付内容】

額面40万円、10年償還の記名国債

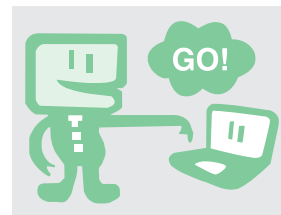
【請求期間】 平成17年4月1日～平成20年3月31日まで

【請求窓口】 金武町役場 保健福祉課

請求手続など詳しい事は
金武町役場 保健福祉課 NTT 968-3559 有線 8-3559

ネットでラクラク。確定申告!!

ご自宅のパソコンから申告などの手続が簡単にできます。



「e-Tax」を利用して所得税の申告をすると

① HP からカンタン申告

国税庁ホームページの「確定申告書など作成コーナー」から直接電子申告ができます。

② 最高 5,000 円の税額控除

本人の電子署名及び電子証明書を付して所得税の確定申告を e-Tax で行うと最高 5,000 円の所得税の税額控除を受けることができるようになりました。

③ 添付書類が提出不要

所得税の確定申告を e-Tax で行う場合、医療費の領収書や源泉徴収票等は、提出に代えて、記載内容を入力して送信できるようになりました。

④ 還付金がスピーディー

e-Tax で申告された還付申告は早期処理しています(3週間程度に短縮)

申告には住基カードが必要です。住基カードの申請は住民生活課までお問い合わせ下さい。(TEL. 968-3557)

詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。

詳しくは、[イータックス](http://www.e-tax.nta.go.jp) で [検索](#)
www.e-tax.nta.go.jp